

## 次号予告

### 特集 個人情報保護法の改正とデータサイエンスの新潮流

個人情報保護法の改正とデータを用いた学術研究

..... 岡村久道 (英知法律事務所, 国立情報学研究所客員教授)  
パーソナルデータの保護と利活用—改正個人情報保護法とその影響—..... 佐藤一郎 (国立情報学研究所)  
医療情報学における個人情報保護法改正の影響  
..... 黒田知宏, 齊藤 永, 加藤源太, 田村 寛 (京都大学医学部附属病院)  
健康ビッグデータ解析による認知症等疾患予兆発見と予防法開発への取組  
..... 村下公一 (弘前大学 COI 研究推進機構 (医学研究科))  
個人特定のリスクを低減させる匿名化技術 ..... 千田浩司 (NTTセキュアプラットフォーム研究所)  
オープンデータとデータ解析環境の現在—RStudioとAPI— ..... 石田基広 (徳島大学)

### メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

●今月号の特集は「安全・安心・強靱な社会を実現するための課題とOR」でした。東日本大震災の発生から5年になりますが、復興が未だに進んでいない地域も多く、その難しさを痛感させられます。大規模な自然災害やテロ、サイバー攻撃や感染症など、最近ではニュースをつければ必ずと言っていいほど耳にしますが、これらの脅威と向き合い、対処していくためにORが役立っていることを実感しました。

●この編集後記を書いているのは、季節が春へと移ろう時期ですが、残念なことに、今月号の特集でクローズアップされた課題に関するニュースには事欠かない毎日です。グローバル化の負の面を目の当たりにする、あまり明るくない世相ですが、科学の分野ではいろいろと興味深い研究結果が発表されています。個人的に

目を引くものとして、流体力学における130年以上の未解決問題であった乱流発生の法則が発見されたこと、アリのコロニーに関するものがありました。

●アリの研究では、普段はあまり働かないアリの存在がコロニーの長期持続のためには必要であるという非常に興味深いものです。よく働くアリばかりでは、全員が同時に疲れてダウンし、組織が維持できなくなりますが、普段は働かないアリがいれば、それがカバーできるというのです。組織にはある程度の余裕が必要であるという結果と捉えられますが、それが組織運営に反映されるためには、まだハードルがあるように思えます。ORの手法で取り組める問題ではないかと感じました。(池辺淑子)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 猿渡 康文 (筑波大学)  
特集担当編集委員 佐久間 大 (防衛大学校), 石井 儀光 (国立研究開発法人建築研究所)  
委員 池辺 淑子 (東京理科大学), 石井 儀光 (国立研究開発法人建築研究所), 鶴飼 孝盛 (東海大学), 小林 隆史 (東京工業大学), 坂本 英夫 (株式会社東芝), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 佐藤 圭介 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 高野 祐一 (専修大学), 中原 孝信 (専修大学), 生田目 崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 吉住 貴幸 (日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成28年4月号 第61巻 第4号 通巻664号

代表者 大宮 英明

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 猿渡 康文

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。